

成田市・咸陽市友好都市締結調印式
咸陽、成田两市締結友好城市关系协议书签字仪式



1



2

国際文化都市に飛躍する成田

市制施行30周年 3大記念事業

市制施行30周年記念事業として昭和58年6月、中台運動公園陸上競技場が、翌59年6月に市体育館、同年10月には市立図書館が建設されました。陸上競技場と体育館は県下でも有数の規模を誇り、現在まで市の重要なスポーツ拠点となっています。図書館も建設当時、県立図書館に次ぐ建築面積を有し、以後、各地区の公民館図書室とのネットワークを構築して、図書館サービスの中心的役割を担っています。また、老人大学校、玉造公民館と豊住公民館も記念事業として建設されました。

国際交流の広がり

成田空港の開港とともに国際交流を推し進めてきた成田市は、昭和60年から中国の咸陽市、アメリカのサンブルーノ市と交流を重ねてきました。昭和63年9月には咸陽市と友好都市の締結に至り、国際文化会館で

調印式が行われました。成田市長の長谷川氏と咸陽市長の張氏が固い握手を交わし、友好を誓いました。2年後の平成2年10月にはサンブルーノ市とも姉妹都市を締結しました。

昭和61年に「国際観光モデル地区」に指定された成田市は観光施設の整備に力を注ぎ、昭和63年4月に成田観光館をオープン。外国人も気軽に立ち寄れる施設は、観光案内所としての機能のほか、成田祇園祭の山車や成田詣の展示などがあります。観光館が一つの見所になっています。

現在の市庁舎建設

人口増加や行政の拡大によって庁舎が手狭になっていたため、昭和62年に新庁舎の建設を開始。平成元年11月に新庁舎（現庁舎）がオープンしました。「国際空港都市のシンボルとしてふさわしいものであること」「コミュニティ活動の中心施設になりうること」「経済的、効率的な庁舎であること」を基本理念として建築されました。

昭和59年○1984

2月●リサイクルセンターが完成

4月●市制施行30周年記念式典を挙行

●成田山新勝寺平和大塔が落慶し記念開帳

6月●玉造公民館、豊住公民館がオープン

6月●成田市体育館がオープン

10月●成田市立図書館がオープン

昭和60年○1985

2月●東関東自動車道の成田～大栄間が開通

4月●福祉作業所「のぞみの園」がオープン

6月●成田公民館がオープン

7月●運輸省がB・C滑走路の騒音区域を指定

昭和61年○1986

3月●第1次成田市史編さん事業が終了

●運輸省が成田市を「国際観光モデル地区」に指定

4月●国鉄成田駅西口広場がオープン

●成田市総合計画を策定

6月●成田市商工会館が完成

8月●「少年の翼」が中国の咸陽市を訪問

9月●公津東土地地区画整理事業に着手

11月●市民憲章制定15周年記念式典を挙行

昭和62年○1987

2月●取香の三番叟が県の無形民俗文化財に指定

10月●在宅老人デイ・サービス事業がスタート

●成田クリーンヒルが操業開始

昭和63年○1988

4月●八生公民館がオープン

●成田山新勝寺開基1050年祝賀行事

9月●成田観光館がオープン

11月●市役所新庁舎の第1期工事が完成

●成田公民館がオープン

●中国・咸陽市と友好都市を締結

11月●市役所新庁舎の第1期工事が完成

●成田公民館がオープン

●中国・咸陽市と友好都市を締結

11月●市役所新庁舎の第1期工事が完成

●成田公民館がオープン

●中国・咸陽市と友好都市を締結



1中国咸陽市と友好都市を締結 2成田山開基1050年祭での豪華絢爛なお練り 3成田市体育館がオープン 4市立図書館がオープン 5第1期工事が終わり、新庁舎の全貌が明らかに。奥に見えるのが旧庁舎 6来賓を迎える新庁舎竣工式典が挙行される 7第1回成田空港問題シンポジウムが開催



プレイバック
あの日・あの時 ④

西口広場がオープン(昭和61年)

成田ニュータウンが造成されたばかりのころ、成田駅の西口側は未整備で交通の便も悪い状態でした。これを解消すべく昭和49年から国鉄成田駅西口区画整理事業によって工事が行われ、昭和61年4月6日に現在の西口広場が完成しました。

東口との高低差を生かし、東口と西口を結ぶ自由通路を西口側での4階とし、一段低い3階部分にペデストリアンデッキが設けられました。通路からデッキに至る階段にはエスカレーターが設置されました。

1階部分にはロータリー、バスターミナルやタクシー乗降場、大規模な駐輪場が開設されました。歩行

者は3階のペデストリアンデッキによって車道渡ることなく、これらを行き来することができます。また、西口大通りとニュータウン中央通りが結ばれたことにより、ニュータウン市街地と駅が直結され利便性が飛躍的に向上しました。



区画整理が行われる前の成田駅西口

- 成田市相撲場が完成
- 平成元年 ○1989
- 4月 ● 中郷公民館がオープン
- 成田クリーンパークが操業開始
- 5月 ● シルバー人材センターが発足
- 8月 ● 市役所が第2・4土曜日閉庁に
- 11月 ● 市役所新庁舎竣工式典を挙行 6
- 平成2年 ○1990
- 4月 ● 平成小学校が開校
- 成田市勤労会館がオープン
- 8月 ● 成田高校が甲子園出場
- 10月 ● 米国サンブルーノ市と姉妹都市を締結
- JR成田駅西口土地区画整理事業が完了
- 成田ケーブルテレビが開局
- 11月 ● 都市計画道路京成駅東口線が開通
- 平成3年 ○1991
- 4月 ● 成田商工会議所が発足
- 加良部公民館がオープン
- 10月 ● 美郷台地区会館がオープン
- 11月 ● 第1回成田空港問題シンポジウム開催
- 7
- 平成4年 ○1992
- 4月 ● 県内初の国際高校「成田国際高校」が開校
- 県道成田く安食線バイパスが全線開通
- 7月 ● 京成成田駅東口広場と歩行者地下通路が開通
- 10月 ● 栗山駐輪場がオープン
- 11月 ● 成田山書道美術館がオープン
- 12月 ● 成田空港第2ビルがオープン
- 八富成田斎場が開場
- 平成5年 ○1993
- 2月 ● 市役所の土曜閉庁がスタート
- 4月 ● 本城小学校が開校
- 5月 ● 防災行政無線が供用開始
- 7月 ● 寺台のお浜降りが復活